2023/9/28	====================================
	『北の森の達人』
	=================================
読者の	)皆様へ
いつも林業 ございます。	試験場メールマガジン『北の森の達人』をお読みいただき、ありがとう今回のメールマガジンは刊行物発行のご案内です。
/_/_/_/_/	_!
「光珠内季 当提本一/	<sup>≦</sup> 報 208号」、「グリーントピックス 67号」を発行しました。 ∆ページ「刊行物」のページ
https://w	ww.hro.or.jp/list/forest/research/fri/about/kanko.htm Nただきますようお願いいたします。
/_/_/_/_/	_ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _ _
刊行物ダイ	<b>゚</b> ジェスト
光珠内季朝	B 2 0 8 号 ( 2023.9発行 )
	近い森林を取り戻すために <sup>挂樹</sup> と上層木、ササ、シカの関係を考える -
	・・・・・・・・・ 1 頁
係を同時に シカを排除	更新させるには、稚樹の定着、成長を妨げる上層木、ササ、シカとの関 ご考える必要があります。シカの影響が強い場所での確実な更新には、 除する柵の設置が不可欠です。上層木の影響によるササの衰退も活用し ∴層木を伐採する時期や方法を考えなければなりません。
2 6 0 年	- =生ヨーロッパトウヒ人工林における間伐強度試験
2 0 0 4	- エコーロッパドラと人工体にのける间及強度試験 ・・・・・・・・・・・・・・ 7頁
木個体の平 の影響は平	55段階で間伐試験を行った60年生ヨーロッパトウヒ人工林について、立 対成長量、林分材積成長量及び生残率について比較しました。間伐率 対直径への影響が大きく、また、間伐から3~5年後の林分の純成長量 さることがわかりました。
3 国土地	地理院 5 m数値標高モデルの精度はどの程度か? - 作成方法と地形の影響 -
<i>!}</i>	・・・・・・・・・・12頁
作队力法	はの異なる3種類の国土地理院5m数値標高モデル(DEM)の標高精度につ

作成方法の異なる3種類の国土地理院5m数値標高モデル(DEM)の標高精度について分析した結果、レーザ測量を基にしたDEMは写真測量を基にしたDEMよりも全体的に精度が高いこと、傾斜の変換点付近で、どの作成方法でも精度が下がる可能性がわかりました。

4 アイヌの樹木利用と植物分類学

····14頁

アイヌ文化に関わる自然ガイドを目指すアイヌの若者を含む人達を対象とした研修会で植物(樹木)の解説をする機会を得ました。それを契機に調べたアイヌ文化文化・アイヌ語と樹木名に関するエピソードに参加者から聞き取ったアイヌ文化の一端を交えて、主に植物分類学に関連した内容を紹介します。取り上げたのはイチイ、サクラ類、オヒョウ、シナノキ類、ヤナギ類、マタタビ類、タラノキ、ハリギリです。

グリーントピックス 67号(2023.9発行)

- 1 クリーンラーチに対応した収穫予測ソフトを作りました
- 2 カラマツ種子の発芽率を高める選別方法
- 3 下刈り完了時期を判断するための支援ツールを作りました!クリーンラーチ版 -

林業試験場メールマガジン『北の森の達人』は、北海道の森林・林業・身近なみどりに関わる情報を皆様に直接お届けするメールマガジンです。

発行・編集

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 森林研究本部林業試験場

〒079-0198 北海道美唄市光珠内町東山

問い合せ

企画調整部普及グループ

電子メール forestry-mmg@hro.or.jp

記事の取り扱い

林業試験場メールマガジンに掲載された記事を転載することはご遠慮ください。